

## ●札幌市中央卸売市場再整備事業の完了について

中央卸売市場で、センターヤード\*および廃棄物処理施設のしゅん工により、平成 10 年度から進めてきた一連の再整備事業が完了します。これは、施設の老朽化や狭あい化を受け市場機能の高度化を図るため主要施設の全面建て替えを行ったもので、これまで、立体駐車場、水産棟、青果棟、管理センターを順次整備してきました。

本市場では、年間 45 万トンを超える新鮮で多種多様な水産物や青果物が売買されていますが、この再整備により生鮮食料品の流通拠点としての機能がさらに向上します。

また、じかに競りを見ることができると見学者通路の設置に加え、食の豆知識などを紹介する展示室なども設け「市民に親しまれる開かれた市場づくり」を目指します。

※ センターヤード

買出人（小売業者など）の屋根付きの駐車場・荷さばきスペース

### 1 札幌市中央卸売市場再整備事業の概要

(1) 所在地 札幌市中央区北 12 条西 20 丁目

(2) 設置年 昭和 34 年

(3) 敷地面積 115,906 m<sup>2</sup>

(4) 事業費 約 360 億円\*

※ 情報システム整備費（18 億）、解体費（8 億）、用地取得費（19 億）、人件費・事務費等（12 億）を含むため、下表の合計と一致しません。

(5) 主要施設

施設名	構造	建築面積	延床面積	事業費	完成年月
立体駐車場	鉄骨造 5 階建	7,245 m <sup>2</sup>	35,205 m <sup>2</sup>	約 59 億	12 年 8 月
水産棟	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地下 1 階地上 4 階建	19,022 m <sup>2</sup>	39,411 m <sup>2</sup>	約 108 億	15 年 12 月
青果棟	鉄骨鉄筋 コンクリート造 3 階建	23,356 m <sup>2</sup>	36,885 m <sup>2</sup>	約 102 億	18 年 8 月
管理センター	鉄骨造 3 階建	458 m <sup>2</sup>	981 m <sup>2</sup>	約 9 億	18 年 9 月
センターヤード	鉄骨造平屋建	17,922 m <sup>2</sup>	15,912 m <sup>2</sup>	約 22 億	19 年 2 月
廃棄物処理施設	鉄骨造平屋建	833 m <sup>2</sup>	858 m <sup>2</sup>	約 3 億	19 年 2 月
合計		68,836 m <sup>2</sup>	129,252 m <sup>2</sup>	約 303 億	

### 2 機能向上に向けた主な取り組み

(1) 物流の効率化に配慮し水産棟・青果棟を独立させ、両業界の買出人の駐車場・荷さばきスペースを集約した「2 棟独立センターヤード方式」

(2) 北国の自然環境に対応する「全面屋根付き市場」

(3) 作業効率に配慮した「売場・事務所一体化プラン」

(4) 入荷動線の分離を図る「水産・青果専用のトラックヤード」

(5) 情報、物流、環境、衛生の 4 視点における機能高度化の推進

ア 情報系 共同利用型の情報処理センターを設置し、情報処理システムおよびネッ

ワークの標準化・集約化を図る「総合情報システム」の導入

イ 物流系 低温設備の充実、人と物の流れを分離した動線の構築

ウ 環境系 天然ガス小型搬送車の導入、敷地内の緑化、施設の高気密化など周辺環境に十分配慮した施設づくり

エ 衛生系 オゾン水の活用による消臭・殺菌、廃棄物処理施設の高度化

### 3 開かれた市場づくりに向けた取り組み

「市民に親しまれる開かれた市場づくり」として、「食の流通・安全および食文化についての学びの場」を基本コンセプトに、競りの様子をじかに見ることが出来る見学者通路に加え、市場の役割や食の豆知識を紹介する展示室等を設置しました。学校をはじめ町内会などさまざまな方々に見学してもらい、食育の推進を図ることを目的としています。

#### (1) 見学者通路

水産棟・青果棟の2階にそれぞれ設置

#### (2) 展示室

水産棟2階に設置

#### (3) 見学可能日

月～土曜日（祝日および臨時休市日を除く）、午前5時～午後4時

案内を要する場合は事前予約が必要

### 4 完成記念式典

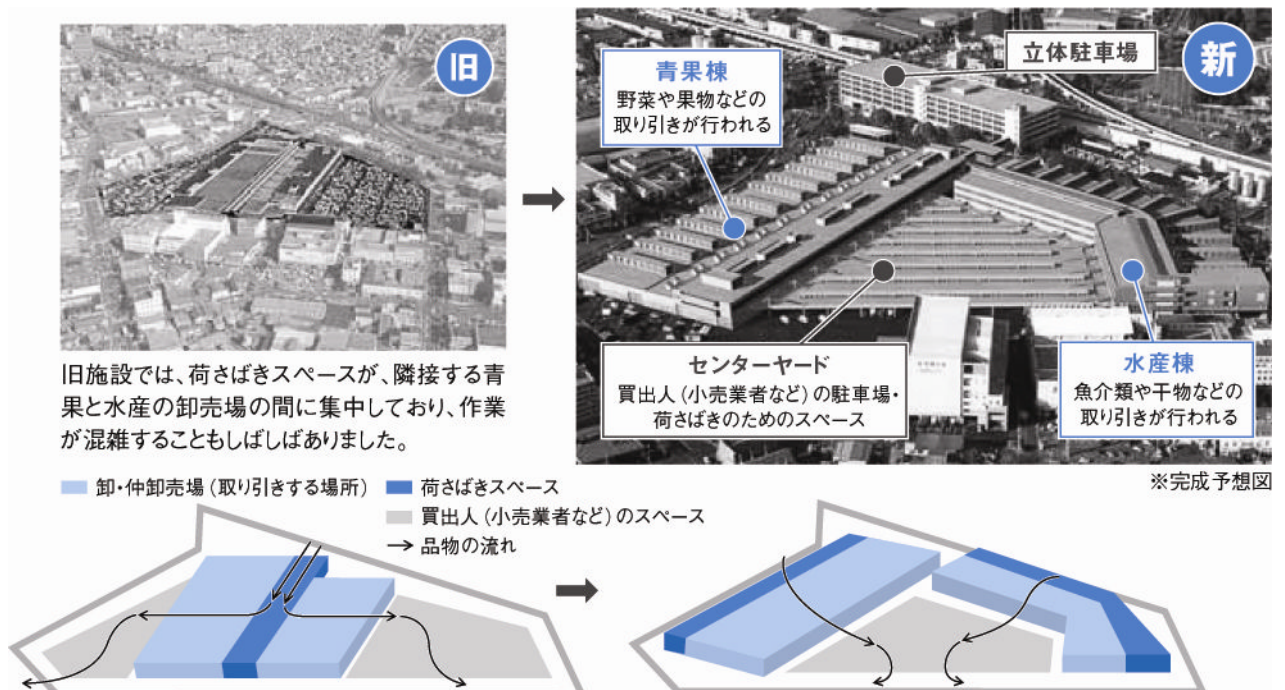
日時：平成19年2月17日（土） 13時30分～14時15分

場所：青果棟1階北側およびセンターヤード内

内容：市長式辞、テープカットほか

出席者 農林水産省卸売市場室長、北海道知事、中央卸売市場業界関係者ほか

### 5 新旧対照図



## 6 その他

交通アクセス 地下鉄 東西線二十四軒駅から徒歩 10 分  
バス JRバス北 11 条西 20 丁目停留所から徒歩 1 分  
JR 桑園駅から徒歩 15 分

※ 本市場は、登録された小売業者などへの卸売りを行う施設であるため、一般の方が  
買い物をすることはできません。

完成記念式典、施設見学等に関するお問い合わせ

経済局中央卸売市場管理課 小玉

電話 611-3111

再整備事業に関するお問い合わせ

経済局中央卸売市場管理課（再整備担当） 平尾

電話 611-3116